

財務諸表に対する注記

(法人会計)

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理について

消費税等の経理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特 定 資 産				
退職給付引当資産	2,001,000	667,000	0	2,668,000
小 計	2,001,000	667,000	0	2,668,000
合 計	2,001,000	667,000	0	2,668,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特 定 資 産				
退職給付引当資産	2,668,000	0	0	2,668,000
小 計	2,668,000	0	0	2,668,000
合 計	2,668,000	0	0	2,668,000